

教科目標

医療専門課程 鍼灸師学科（昼間3年制）

養成目的

本学科は、医療・福祉分野のみならず、スポーツ・健康分野においても重要な役割を担う高度な鍼灸師を育成する。

東洋医学に基づいた治療を中心とした鍼灸医療分野における知識・技術とスポーツ・健康分野における知識・技術を兼ね備え、さらに対人援助職としてのモラル、クライアントやその家族との信頼関係を築くことのできる人間性と社会性を併せ持った人材を養成する。また、地域包括ケア等における多職種連携が行える、質の高い理論と技術を有した東洋医学の専門家の輩出を目的とする。

教育目的（ミッション）

はり師・きゅう師の国家資格を取得するに値する知識を有し、臨床において質の高い診察・治療技術や治療根拠を明確に示してチーム医療に参画しうる知識を修得する。鍼灸治療を用いて痛みや筋の柔軟性を管理し、障害の予防や治療を行える技術を修得する。さらに、対人援助職としてふさわしい人間性・社会性を身につける。

養成目標（到達目標）

本学科では、国家資格を取得するに値する知識を有することは当然ながら、東洋医学に基づいた鍼灸治療を中心として、質の高い理論と技術を有した専門家となり、チーム医療に参画しうる鍼灸師および医療・福祉以外の分野においても活躍可能な高度な鍼灸師の養成を目標とする。

取得目標資格

1. はり師（国家資格）
2. きゅう師（国家資格）
3. J E S C 認定実技審査
4. 東洋療法学校協会はり実技きゅう実技評価

就職分野

鍼灸院（鍼灸整骨院）、病院、クリニック、福祉施設、スポーツ・健康施設、鍼灸院開業など。

職種

はり師、きゅう師、スポーツトレーナー、病院スタッフ、福祉施設スタッフ、介護スタッフなど。